



○先月、旧知の友人が制作した工芸作品を展示する、ということで、県北のあるギャラリーを訪問しました。そこでは友人の作品の他に、A 芸大教授が創作した彫刻、絵画が多数飾られていました。十数年ほど前に、同じギャラリーでこの教授の絵画を購入し、会話したこともあったので、彼には親近感がありました。彼と絵画の話をしようとしたところ「スマート(私の愛車名)で来ている方はどなたですか？」と彼が入館者に問いかけました。即座に「私ですがご覧になりますか？」と答えた私は車の説明を行い、彼も興味津々で眺めまわしていました。車が大好きというこの教授は、そこから絵画の話ではなく、もっぱら車の話になってしまいました。現在の EV への移行という地球的な流れは、トヨタ潰しが目的ではないか、という私の疑問に、「そのとおりですよ。ヨーロッパもその流れに乗ろうとしたが、今はヨーロッパの自動車メーカーもエンジンに戻ってきている。そんなに簡単にトヨタはダメにならない。ホンダも個体電池を開発している。日本の技術力はすごいんですよ」物作り大国日本の技術力が衰退しているのではないか、加速度的に技術力が高まっている中国に日本は支配されてしまうのではないかと恐れていた私にこの教授は「その中国と技術競争して、もっと良いものを作るのですよ、日本は。ホンダが離着陸できるロケットを開発しているのは知っているでしょ？日本の企業はそんなことまでやれるんですよ」日本の技術力の衰退を心配する私に「そういうことを大人が言うからダメなんですよ」とお叱りを受けました。また、AI の進歩とそれに頼ってしまう若者を心配している、と投げかけると「大丈夫ですよ。今の若者はしっかりしていますよ。AI を使いこなすのは今や当たり前です。昔、テレビが普及し始めた時、テレビを見ると馬鹿になる、って言われませんでしたか？みんな馬鹿になってますか？それと同じです」私の疑問は一刀両断で解消されました。「日本は大丈夫ですよ！」この教授の言葉に少し安心するとともに、疑ってばかりの自分を反省しました。「今の若者は…」などと言わずに、素直に若者を信じましょう。AI の利用については 35 歳になる息子からも同様のことを言われました。「お父さん、今は AI を使うのが当たり前なんだよ。プレゼンする時、AI に作らせると本当に納得できる資料ができあがる。今まで何時間もかけてうまくできなかった資料が一瞬でできるんだよ。もちろん AI が作った資料の内容は吟味するけど、誰もが納得する資料になってるよ」リベラルで進歩的な考え方ができる、と思っていた自分を深く反省させる最近の出来事でした。そういえば私の好きな NHK のバラエティー番組「魔改造の夜」(様々な会社のエンジニアや学生が日用品を改造してレース〔スリッパを改造してどこまで飛ぶか競う、等〕をする)を見ていると、日本の製造業はまだ大丈夫だな、優秀なエンジニア、冗談の分かる余裕ある会社があるな、と感じます。様々な問題ばかりと対峙してきた私には、日本の優秀な部分が見えなくなっていたのかもしれない。そういえば、今年もノーベル賞受賞者の中に日本人が二人いましたね。今の日本を作ってきた、そして今子どもたち、若者を育てている自分たちを信じましょう。日本は大丈夫！

先日、母(96 歳)の誕生祝いに箱根で一泊してきました。予約したホテルからは、様々な要望に応える旨のメールが送られてきました。母の足が弱っていることを伝え、「駐車場は入口近くを確保します」「部屋(畳)には洋椅子を用意します」と返事がきました。果たして当日ホテルの入口で車を止めると「田仲様ですね。こちらにお停めください」と玄関に一番近い駐車場に案内されました。芦ノ湖の遊覧船に乗った時は、出港する船に遊覧船会社の従業員たちが笑顔で手を振ってくれます。「お客様の半分位は外国の方です」とホテルの従業員に言われましたが、こんなおもてなしができる日本はやはり素敵です。